

CONTENTS

・理事会第20・21回	2
・日本医師会医療情報システム協議会に参加して	4
・公的病院だより（高岡市民病院）	5
・委員会報告	6
・訪問看護ステーションだより	6
・検査センターだより	10
・地域保健だより・病診連携室	12
・高岡市急患医療センターだより	13
・産業保健だより	14
・会員の動向	14
・市医のあゆみ	14
・予定表・編集後記	16

(理)(事)(会)(報)(告)**第20回 (平成31年2月27日)****協 議**

- 1) 学校医 (こまどり支援学校・耳鼻科) の推薦について
北川典子先生を推薦することを了承。
- 2) 富山県医師会選挙管理委員会委員の推薦について
選挙管理委員に宇野立人先生、予備選挙管理委員に民野均先生を推薦することを了承。
- 3) 2019年度日本医師会「医療安全推進者養成講座」の受講について
事務局にて申し込みを受けることを確認。
- 4) 平成31年度高岡市在宅医療・介護連携体制推進事業委託契約について
契約することを了承。
- 5) 認知症「情報シート」について
一部修正して使用してもらうことを確認。
- 6) 「日医かかりつけ医機能研修制度 2019年度応用研修会」の日本医師会での受講について
事務局にて申し込みを受けることを確認。
- 7) 第7回高岡ねがいみち駅伝の協力について
協力名義使用を了承。
- 8) 高岡市歯科医師会公衆衛生講演会の後援について
後援することを了承。
- 9) からだのひみつ大冒険 in TOYAMAの後援について
後援することを了承。
- 10) 平成31年度高岡市国民健康保険保健事業について
生活習慣病予防健康診査に関しては、実施月が8月～9月、健診単価が8,300円となること、特定健康診査秋受診と糖尿病性腎症重症化予防事業に関しては、前年同様であることを了承。
- 11) 平成31年度事業計画について
一部訂正し次回理事会に提出することを確認。
- 12) 平成31年度予算について
一部訂正し次回理事会に提出することを確認。
- 13) その他

報 告

- 1) 委員会報告
・ 2 / 21 小児生活習慣病小委員会
- 2) 諸会議報告
・ 2 / 14 医療安全・感染症対策研修会
・ 2 / 26 富山県医師信用組合理事会
・ 2 / 27 富山県医師会 J M A T 研修 (基礎編)
- 3) その他
・ 会員の動向

(理)(事)(会)(報)(告)

第 21 回 (平成31年3月8日)

協 議

- 1) 3月定例会について
3月29日に開催する定例会について、以下のとおりお知らせすることを了承。
 - ア 会員の動向
 - イ レクチャー
 - ウ 保険診療について
 - エ その他
- 2) 風しんの追加的対策に係る対応について
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に風しんの抗体検査および風しんの予防接種が提供されることについて、抗体検査および予防接種の受託に関する委任状を各医療機関より提出してもらうことを確認。
- 3) 10連休等の長期連休における休日加算等の取扱いについて
連休時の診療日時のアンケートを取る際に、期間中(4月27日を除く)に診療する場合、診療報酬の休日加算は以下の条件を満たせば算定可能と推測されることを付記することを確認。
 1. 救急医療の確保のため(医師会からの依頼により)開院する(当番医扱い)
 2. 開院することを公開している(医師会Webサイト等にて)
 3. 休日加算を算定することを院内に掲示している
 4. 初診、または定期の診療ではない急病などでの再診(レセプトの症状詳記に記載必要)
- 4) 職員の人事について
提出された案のとおり了承。
- 5) 平成31年度事業計画について
提出された案のとおり総会で報告することを了承。
- 6) 平成31年度予算について
提出された案のとおり総会で報告することを了承。
- 7) その他
 - ・ 特定健康診査等請求事務代行受託料を20円増額することを確認。
 - ・ 市民公開シンポジウムを7月28日(日)13:30より高岡市ふれあい福祉センターにて開催することを確認。
 - ・ 救急医療市民フォーラムを9月14日(土)14:00より高岡市ふれあい福祉センターにて開催することを確認。

報 告

- 1) 諸会議報告
 - ・ 3/2, 3 日本医師会医療情報システム協議会
 - ・ 3/4 県郡市医師会協議会
- 2) その他
 - ・ 会員の動向

日本医師会医療情報システム協議会に参加して

IT 担当理事 宇野 立人

開催日時 平成 31 年 3 月 2 日～3 日 / 開催場所 文京シビックホール(東京都)

日本医師会医療情報システム協議会に参加してきました。

メインテーマは「明日の医療を彩る ICT」です。

「オンライン診療の現状と将来展望」のセッションでは、まず、オンライン診療について厚生労働省より説明があり、次に、総務省が現在福岡県で行っているオンライン診療に関する実証事業が報告されました。

シンポジウム「医療分野の AI と IoT」では、「AI + IoT で変わる社会と医療」や「AI の消化器内視鏡現場への応用について」等の講演がありました。消化器内視鏡領域の AI 技術を用いた診断支援の現状の説明によると、すでに内視鏡画像に対する診断支援に関して、まだ完全ではないものの特定疾患に関しては高い認識率を得ているようでした。昨年も AI に関するセッションがありましたが、さらに進化していると感じさせる内容でした。

「日医 ICT 戦略セッション」では、日本医師会の ICT 化の取り組みや医師資格証、医療セプターについて報告がありました。医師資格証は医療 IT セキュリティーの要であり、今後のさらなる普及促進のため、学会にも働きかけることを考えているようでした。医療セプターについての講演では、平成 30 年から日本医師会が医療セプターの事務局を務めることになったことなどが報告されましたが、県や郡市医師会レベルでのトラブルまでは対応できないことが、質疑応答の際に説明されました。

❁ 表紙のことば

やまぎし耳鼻咽喉科クリニック 山 岸 孝 広

ドンペリニヨン P 2 ヴィンテージ 1998

昨年栃木県の大谷石地下採掘場跡を訪れました。坑内の一面に、ドンペリ P 2 発売記念レセプション (2014 年) を開催した時に使用したエンブレムとボトルが展示されていました。通常のヴィンテージの熟成期間が 8 年 (これも長いんですけど) であるのに対し、P 2 は倍の 16 年の熟成期間を経て誕生します。

一般見学者から手の届きそうなところにボトルが 3 本。石で囲まれた地下採掘場内は温度・湿度共にシャンパーニュの保存には最適な環境。「このまま飲んだら美味いんだろうな……」「でもどうせレプリカでしょ？」と勘繰りながら後ほど確認したところ、イベント主催者がプレゼントに残っていた本物らしい。「誰も盗っていかないんだ……」改めて日本の治安の良さを感じました。

公的病院だより (高岡市民病院)

遺伝性乳がん・卵巣がん (HBOC) 症候群について

外科 主任部長 福島 亘

現在、日本で新しく乳がんと診断される人は1年間に約9万人と推測されています。がんの発症に関係するものとしては大きく分けて環境要因(食生活、飲酒、喫煙など)と遺伝要因があると考えられており、遺伝要因が強く関与しているものを「遺伝性のがん」と言います。乳がんの5～10%は遺伝要因が強く関係しているとされ、その中で最も多いのが遺伝性乳がん・卵巣がん症候群(HBOC、Hereditary Breast and Ovarian Cancer)です。HBOCはBRCA1またはBRCA2遺伝子の生殖細胞系列における病的変異が原因で乳がんや卵巣がんが高いリスクで発症する遺伝性腫瘍の一つです。BRCA1およびBRCA2遺伝子は細胞に含まれる遺伝子に損傷が生じた時に正常に修復する働きがあり、この遺伝子に病的変異が生じ本来の働きが失われると乳がんや卵巣がんになりやすくなることがわかっています。また遺伝子変異は親から子へ性別に関係なく1/2の確率で受け継がれ、BRCA1、BRCA2遺伝子のいずれかに変異をもつ方が70歳までに乳がんを発症する確率はそれぞれ57% (47～66%)、49% (40～57%)とされています(一般の方の6～12倍)。したがって遺伝子変異をもつ家系で、乳がん・卵巣がんを発症していない家族に遺伝子検査を行うことで効果的な対策が可能となります。

臨床的にHBOCを疑う所見としては、ご家族

の中に40歳未満で乳がんを発症した方がいる、乳がんを発症した方が3人以上いる、トリプルネガティブ乳がん(ホルモン受容体陰性かつHER2受容体陰性)の方がいるなどがあります。HBOCの確定診断を行うためには、原因となるBRCA1、BRCA2遺伝子変異を調べる血液検査が必要となりますが、現在のところ保険診療では認められていませんので費用は全額自己負担となります。

実際にHBOCが疑われた場合には、まず遺伝性のがんに詳しい医師や遺伝カウンセラーによる遺伝カウンセリングを受けていただくこととなります。カウンセリングではがんの既往歴や家族歴を詳しく聴取して遺伝が関係しているのかの評価を行い、がん発症リスク、遺伝子検査の意義、遺伝子検査でわかること、わからないこと、遺伝子検査を受けることによる利益・不利益について情報提供が行われます。また乳がんに罹患したご本人だけでなく、親戚・家族の方への影響、遺伝子検査の結果による検診・予防法についても情報提供が行われます。詳しくは、高岡市民病院ホームページ、遺伝性乳がん・卵巣がんカウンセリング外来(https://www.med-takaoka.jp/gan-kyoten/genetic_counseling-gairai/)をご覧ください。

委 員 会 報 告

●がん検診委員会 平成31年2月26日

担当理事 寺田光宏
副担当 民野彰
副担当 堀 彰

	胃がん検診		大腸がん 検 診	前立腺がん 検 診		肺がん検診
	X線	内視鏡				
受 診 者	—	—	—	—	受 診 者	—
異 常 な し	—	—	—	—	精 検 不 要	—
要 観 察	—	—			再 検 査	—
要 精 査	—	—	—	—	要 精 検	—
二次精密検査受診者	3名	4名	27名	—	精密検査受診者	9名
が ん 症 例	0名	2名	4名	—	が ん 症 例	0名

1月のがん症例は、胃がん2名(内視鏡)、大腸がん4名でした。

訪問看護ステーションだより

担当理事 吉田耕司郎



平成30年度
高岡市医師会訪問看護ステーションは
病院看護師の出向を受入れました



日本看護協会の事業です
平成28年度から 県内で 毎年2箇所程度のステーションが受入れています

【事業概要】

病院の看護師が一定期間(2~6ヶ月)病院に在籍したまま
地域の訪問看護ステーションに出向し
訪問看護に従事しながら在宅療養支援能力の向上を図る
地域の看看連携を強化する

【病院側の目的】

連携室・病棟・外来看護師が在宅療養支援の視点とスキルを身につける

【訪問看護ステーション側の目的】

人材確保 地域包括ケアシステムの構築・連携

受け入れ側の想い

あわただしい日々
受け入れの時間と気持ちの余裕があるのか…



「出向受け入れって？ 同行訪問研修と違うよね。うちの訪問看護師として**単独訪問**してもらうことなんだよね。そして、慣れた頃になくなるんだよね。」
「お客様だけじゃない。変な感じ。」



「でもね、前から感じてたんだよね。病院とステーションの連携強化の必要性。仲間が欲しい。退院支援について一緒に話したい。出向を受けるのは、きっと、このステーションの役割だよ。面白そうじゃん！！」

高岡市民病院看護師(派遣職員)出向 受入れ計画 平成30年10月1日～平成31年2月28日 5ヶ月間

1ヶ月目	訪問看護ステーションの特徴を知る 利用開始～終了までの流れや制度を理解する 訪問看護の実際に同行し活動できる 利用者を生活者として捉え、訪問看護の役割を知る 多職種との連携の現状を知る
2ヶ月目	訪問看護師として単独訪問できる 新規利用者を受け持ち、退院から訪問看護計画立案・報告書作成まで実施できる 研修会に参加する
3ヶ月目	ケアマネや主治医へ適宜、確実に連絡が取れる 利用者の今後の予測ができ、適切に説明指導が出来る
4ヶ月目	地域の医療機関や居宅、サービス事業所など理解でき、担当者と同様に連携できる 緊急時訪問に対応できる
5ヶ月目	受け持ち利用者について、事例報告できる 病院と訪問看護ステーションとの連携をスタッフと検討できる

10月 透析について講義



2月 事例発表

主治医 病棟看護師 地域連携室担当者 ケアマネ ティジン ヘルパー 歯科医師 訪問看護師 など



出向者の訪問実績・その他活動報告

	単独		同行			担当者 会議	退院カ ンファ 同行	おくや み訪問	その他
	単独	うち 緊急	同行	うち 初回	うち 緊急				
10月	14	0	55	2	3	5	0	1	事例検討会・ケアマネ情報交換会参加 訪問看護啓発コーナー参加 摂食嚥下研修会参加 所内勉強会で透析について講義 看護協会面接
11月	54	0	8	3	0	2	1	0	病院リハビリスタッフの訪問に同行 看護協会研修参加(2日間) 他の出向者と交流 看護協会面談 事例検討会・ケアマネ情報交換会参加 訪問歯科診療を受けているケースへ同行
12月	64	1	8	3	0	2	1	0	受け持ち利用者の単独緊急訪問 主治医へ報告 病院へ連絡 勉強会で研修報告 医師会忘年会
1月	67	1	3	2	0	1	2	1	医師会新年会 主治医訪問診療時同行 ミーティングで担当理事と業務振り返り
2月	63	1	0	0	0	0	0	1	事例検討会へ事例提供 発表 看護協会面談 多職種事例検討会出席 ミーティングでサマリー検討
合計	262	3	74	10	3	10	4	3	

ステーション側の成果

- ・ 職員の業務負担軽減(2か月目からすでに戦力)
スタッフの休暇
子供の受験 冠婚葬祭 家族の病気療養
- ・ 新規依頼を断らなくなった 訪問回数安定
- ・ 病院との連携強化(事例検討会 サマリー検討)
- ・ 専門分野知識習得
- ・ 地域の病院に訪問看護経験者、良き理解者がいる安心感



そして・・・

出向が終わると大変 やっぱりスタッフが足りない

人が増えると実績も安定

※2月から常勤看護師1人増員となる

出向を受けて思うこと

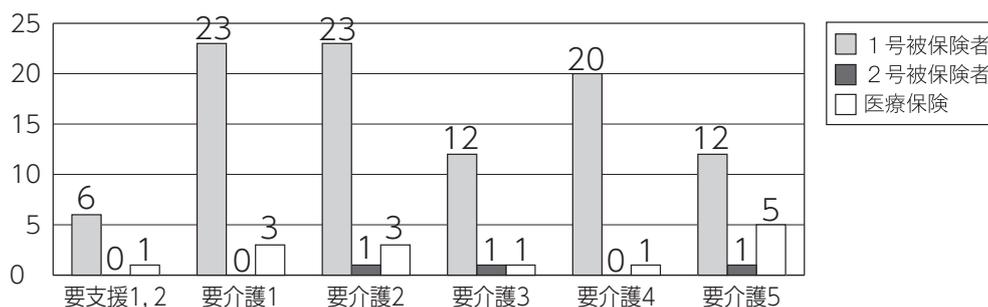
- 出向者は向上心・意識が高い
- 目的を明確にすれば受入れに混乱はない
- お互いが定期的に振り返り、目的を再確認することが大事
- せっかくなら一緒に楽しむ
- 結局、訪問看護の理解者が増えたことが喜び



ご協力ありがとうございました。
 病院看護師の同行訪問はいつでも受入れ可能です。宜しくお願いします。

(文責 野田 美加)

● 2月の実績 (平成 31 年 2 月 1 日～ 28 日)



	介護保険対象者		医療保険対象者
	65歳以上	40～64歳	
男性	44名	1名	11名
女性	57名	2名	13名
合計	101名	3名	24名

訪問回数
 介護 593回
 医療 100回
 合計 693回

合計 128名
 重複 0名

検査センターだより

担当理事 白崎 文朗

大腸がん検診

新年度となり今回は4月から始まる大腸がん検診で検査センターによくある質問についてお答えします。

Q1 バリウム検査をした後の便で検査しても大丈夫ですか。

A 検査でバリウムの影響はありませんが、便にバリウムが混ざっていると便が希釈され実際の数値より低く出る可能性があります。便からバリウムがなくなってしまってから便を採ったほうが、正しい値が得られると考えられます。

Q2 1本目の採便日が8日前なのですが、検査できますか。

A 専用採便容器で便を採っても長時間放置するとヘモグロビンが劣化して偽陰性の原因になります。検査出来ないことはありませんが、正しい検査のためには取り直しをお勧めします。採便後は冷暗所で保存し、1本目を採ってから1週間以内に提出してください。

Q3 便秘気味の方で2本目がいつ出るかわからないのですが…

A 本来は2本目を採って2本そろえて提出されるのが原則ですが、2本目を採る前に1本目の保存が1週間を超えてしまうおそれがあるときは、2本目は後日提出されてもかまいません。そのような場合、問診票は1本目提出の際出してもらい、2本目の時には採便容器だけ出してください。

Q4 大腸がん検診を受診された方が違う容器を持ってこられたのですが、検査できますか。

A こちらで配布している容器と異なると検査はできません。それは採便容器の中に入っている液体（緩衝液など）の成分が異なるので、正しい結果が得られません。受診された方にもう一度便を採りなおしてもらってください。



Q5 ピンクと黄色の容器どちらが1日目か決まっていますか？

A どちらが1日目でもかまいません。



Q6 結果はいつ届きますか。

- A** こちらで依頼を受けてからほしい1週間から遅くても10日以内には郵送で届くと思われます。結果は受診者に直接送付され、一次検診実施機関には報告書は届きませんので、ご了承ください。

Q7 1か月前に〇〇さんの便を提出したのに結果がまだ届かないといわれるのですが…

- A** 届かないと言われたのであれば再送付いたします。結果送付のための「宛名」は受診者ご本人が書かれたそのままを使用しています。番地は正しく書かれていましたか？問診票に書かれてあった住所が現在のお住まいの住所か確認をお願いします。

住	〒933-0045	ハッキリ
所	高岡市 本丸町 7-1	
	メゾン・ド・ホンマル 403号	
氏名	ホンマル タロウ	

Q8 受診券を忘れた（紛失した）場合どうすればよいですか。

- A** 紛失された場合、受診される方が高岡市健康増進課に連絡して受診券を再発行してもらってください。忘れたのであれば後日提出してもらってもかまいません。そのような場合、他の医療機関で大腸がん検診を受診していないか受診者に確認することも必要と思われます。



大腸がん検診での便の検査は、ヒト由来のヘモグロビンを特異的に検出する免疫学的方法で実施され、検査前の食事制限や、内服薬の制限はありませんが、上部消化管からの出血は検出できない（胃酸や消化酵素などの作用によりヘモグロビンが変性するため）ことに注意が必要です。

大腸がん検診を受診される方には容器といっしょに入っている「便の正しい採り方」を読んでもくださるようひとこと声をおかけください。よろしく願いいたします。

（文責 荒井 栄）

地域保健だより

担当理事 酒井 成

◇4月の地域保健・医療事業への協力について

・母子保健事業

内 容	実施日	出 向 医 師 名		
		小 児 科		整形外科
3 か月児健診	4月11日(木)	今村 博明	上勢敬一郎	北野 隆利
	4月25日(木)	辻 隆男	山元 純子	高田 裕恭
1歳6か月児健診	4月9日(火)	窪田 博道	清水 道郎	/
	4月23日(火)	粕井 正春	市村 昇悦	
3歳児健診	4月10日(水)	荻野千鶴子	新澤 隆	
	4月24日(水)	佐久間友子	和田 直樹	

病診連携室

◇オープン病床の利用率について

	11月	12月	1月	2月
高岡市民病院	6.7%	5.8%	0.0%	0.0%
厚生連高岡病院	19.7%	28.7%	28.4%	46.8%
済生会高岡病院	30.0%	8.6%	20.4%	26.2%
JCHO高岡ふしき病院	69.6%	63.0%	37.1%	54.0%

◇れんけいネット利用状況について

高岡市民病院	11月	12月	1月	2月
カルテ参照登録患者数	15名	11名	18名	16名
予約患者数	22名	15名	18名	30名

厚生連高岡病院	11月	12月	1月	2月
カルテ参照登録患者数	35名	23名	30名	25名
予約患者数	86名	70名	69名	99名

済生会高岡病院	11月	12月	1月	2月
カルテ参照登録患者数	14名	8名	14名	12名
予約患者数	7名	13名	6名	13名

高岡市急患医療センターだより 担当理事 泉 祥子

インフルエンザ流行期における対応経過について

高岡市急患医療センターでは、インフルエンザ流行期における診療業務の強化体制を、内科は1月6日(日)から、小児科は13日(日)からお願いし対応してきました。1月の患者数は過去最高4,554人となりましたが、2月に入りインフルエンザの流行は急激に縮小傾向となり、第7週(2月11日～17日)には、市内の学級閉鎖もなくなりました。しかし、第8週(2月18日～24日)に3クラス、第9週(2月25日～3月3日)に4クラスの学級閉鎖が報告され、また約半数の患者さんにインフルエンザの検査を実施する状況が継続しています。このことから、診療業務強化体制を継続することとし、当初の計画どおり3月3日(日)まで継続いただきました。

これにより、患者待ち時間の短縮に繋がるなど、安全で安心な医療を提供することができました。追加出向及び診療にご協力いただきました医師、薬剤師及び検査技師等の皆様方に感謝申し上げます。(文責:宮崎 晃一)

時間帯別受診患者数

平成31年2月(単位:人)

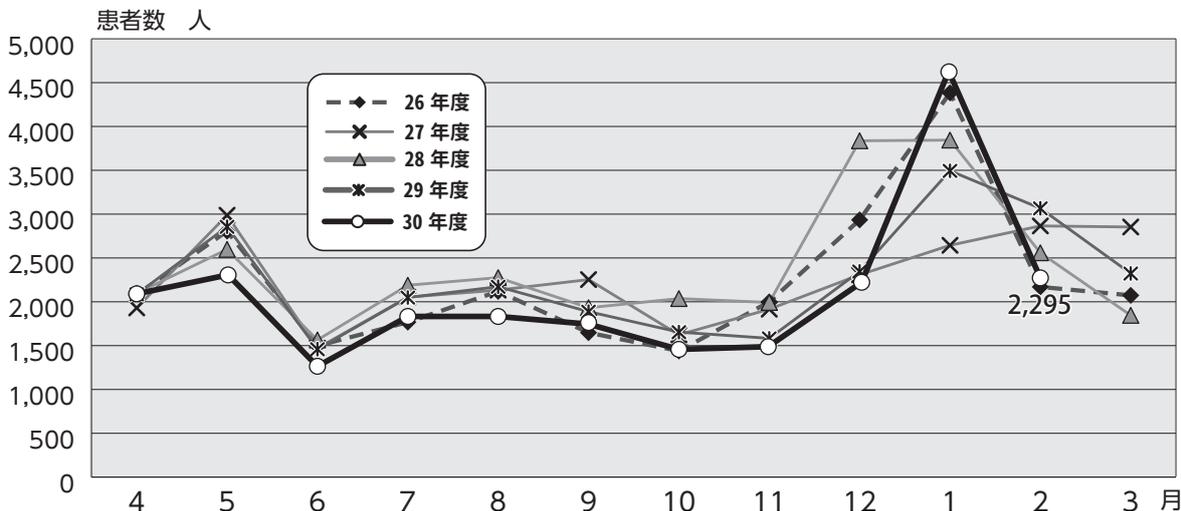
月別	時間帯別	内科			小児科			外科			合計			転送患者数			
		初診	再診	計	初診	再診	計	初診	再診	計	初診	再診	計	二次病院			他院
														診療科	本人	救急車	
30年度 2月	午前	212	9	221	199	11	210	50	8	58	461	28	489	内	26	2	4
	午後	241	3	244	206	14	220	59	2	61	506	19	525	小	10	0	0
	夜間	585	12	597	472	25	497	186	1	187	1,243	38	1,281	外	6	0	7
	合計	1,038	24	1,062	877	50	927	295	11	306	2,210	85	2,295	合計	42	2	11
30年度 4～2月	午前	2,024	58	2,082	2,077	102	2,179	781	75	856	4,882	235	5,117	内	381	33	61
	午後	1,974	64	2,038	2,016	153	2,169	1,004	46	1,050	4,994	263	5,257	小	161	6	8
	夜間	5,212	155	5,367	5,009	269	5,278	2,841	68	2,909	13,062	492	13,554	外	143	5	90
	合計	9,210	277	9,487	9,102	524	9,626	4,626	189	4,815	22,938	990	23,928	合計	685	46	159
29年度 4～2月	午前	1,847	65	1,912	2,001	114	2,115	766	81	847	4,614	260	4,874	内	411	35	53
	午後	1,634	48	1,682	1,867	112	1,979	978	44	1,022	4,479	204	4,683	小	153	9	12
	夜間	5,278	149	5,427	5,706	356	6,062	3,212	78	3,290	14,196	583	14,779	外	177	8	112
	合計	8,759	262	9,021	9,574	582	10,156	4,956	203	5,159	23,289	1,047	24,336	合計	741	52	177

月別受診患者数の推移

(単位:人)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	年間前年度比	
26年度	2,067	2,721	1,543	1,786	2,102	1,678	1,490	1,994	2,836	4,140	2,148	2,061	26,566	0.2%	
27年度	1,932	2,884	1,518	2,043	2,115	2,223	1,656	1,919	2,272	2,575	2,774	2,763	26,674	0.4%	
28年度	2,082	2,533	1,603	2,165	2,243	1,934	2,028	1,988	3,648	3,655	2,498	1,856	28,233	5.8%	
29年度	2,072	2,766	1,509	2,039	2,150	1,894	1,684	1,620	2,307	3,340	2,955	2,286	26,622	△5.7%	
30年度	2,077	2,267	1,409	1,973	1,977	1,937	1,540	1,597	2,302	4,554	2,295		23,928	—	
内 訳	内科	745	885	462	699	648	595	510	565	949	2,367	1,062		9,487	[+466人] [39.7%]
	小児科	856	893	527	775	819	817	653	628	915	1,816	927		9,626	[△530人] [40.2%]
	外科	476	489	420	499	510	525	377	404	438	371	306		4,815	[△344人] [20.1%]

※ [] は、上段：前年度同期との患者数比較、下段：30年度の構成比率。



産業保健だより

担当理事 杉森 成実

高岡地域産業保健センターでは、平成31年4月は下記のとおり活動を行います。
高岡市医師会で行う健康相談は予約制です。働く人への周知方ご協力をお願いいたします。

健康相談

実施日	時間	場所	担当相談医
4月4日 木	13:00 ~ 14:00	高岡市医師会	北野 隆利
4月24日 水	13:00 ~ 14:00	高岡市医師会	寶田 茂

会員の動向

入会

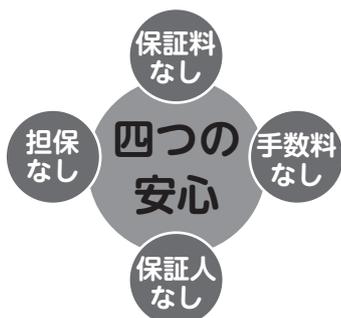
月日	種別	氏名	科目	病・医院または勤務先
3/1	B2a	おおさわ 大澤 そうし 宗士	外	済生会高岡病院（富山大学附属病院から）

退会

月日	種別	氏名	科目	退会の事由
12/13	B2a	こばやし 小林 まさし 正	内	逝去

市医のあゆみ

- | | |
|--|---|
| 2月18日 済生会高岡病院症例検討会
厚生連高岡病院・医師会症例検討会 | 4日 県郡市医師会協議会 |
| 20日 訪問看護ステーション事例検討会
高岡市民病院・医師会合同症例カンファレンス | 5日 ドクターネットかたかご会
胃がん内視鏡読影専門医小委員会 |
| 21日 小児生活習慣病小委員会 | 6日 呉西消化器疾患談話会 |
| 23日 内科医会新年会 | 7日 高岡市歯科医師会・薬剤師会・医師会懇談会 |
| 24日 がん検診委員会
小児科医会 | 8日 理事会 |
| 27日 理事会 | 9日 診療報酬明細書受付締切 |
| 3月1日 急患医療センター管理運営小委員会 | 11日 済生会高岡病院症例検討会 |
| 2日 日本医師会医療情報システム協議会 | 12日 高岡地域産業保健センター運営協議会
JCHO高岡ふしき病院症例カンファレンス |
| 3日 | 15日 産業医研修会 |



いししん 無担保住宅ローン



無担保だったから、費用が浮いてワンランク上の家具が買えてよかったわー！

- マイホーム購入を予定している方（新築、中古どちらもOK）
- 組合員が利用するセカンドハウスの住宅資金
- 他行住宅ローンの借換資金

ご融資金額	5千万円以内（但し、団体信用生命保険加入条件付き）	
ご融資期間	35年以内 （但し、完済時年齢が80歳となるまでの年数が条件となります）	
ご融資利率	WEB申込金利	
	変動金利	1.15% 1.10%
	当初5年期間固定	1.05% 1.00%
	当初10年期間固定	1.25% 1.20%
	（3大疾病および8大疾病特約付保（50歳以下）は0.2%上乘せ）	
ご返済方法	元金均等・元利均等（ボーナス併用可）	
申込時の必要書類	（資金用途に関する書類） 見積書、契約書 （収入に関する書類） 過去2期分の確定申告書（控）または源泉徴収票 （その他） 他行借入の返済予定表等	
備考	お借入の際は、当組合に加入して頂きます 火災保険に質権を設定させていただきます 8大疾病特約の保障内容につきましては当組合までお問い合わせください お気軽にご照会下さい。お待ちしております	

さわやか医信 みんなのきずな

富山県医師信用組合

<http://www.toyamadcu.co.jp/>

〒939-8222 富山県富山市蜷川336番地
TEL 076-429-6272 FAX 076-429-6467

4月の

予 定 表

日	予定事項	時刻	場所
2日(火)	ドクターネットかたかご会	19:30	当会
4日(木)	外科医会総会	19:00	ホテルニューオータニ高岡
5日(金)	急患医療センター管理運営小委員会	19:30	急患医療センター
7日(日)	高岡医師グリーン会・総会	8:12	高岡カントリークラブ
8日(月)	済生会高岡病院症例検討会	19:00	済生会高岡病院
9日(火)	胃がん内視鏡検診読影会 JCHO高岡ふしき病院症例カンファレンス	19:30 19:00	当会 JCHO高岡ふしき病院
10日(水)	診療報酬明細書受付締切	10:00	当会
	肺がん検診読影会	19:30	当会
	広報委員会	19:30	当会
12日(金)	理事会	19:30	当会
15日(月)	厚生連高岡病院・医師会症例検討会	19:00	厚生連高岡病院
16日(火)	胃がん内視鏡検診読影会	19:30	当会
17日(水)	肺がん検診読影会	19:30	当会
18日(木)	急患医療センター歓送迎会	19:00	ホテルニューオータニ高岡
19日(金)	定例会	19:30	当会
22日(月)	在宅医療支援センター運営委員会	19:30	当会
23日(火)	がん検診委員会	19:30	当会
	胃がん内視鏡検診読影会	19:30	当会
	小児科医会講演会	19:30	当会
24日(水)	理事会	19:30	当会
	肺がん検診読影会	19:30	当会

編集
後記

この原稿が掲載される頃には新しい元号も決まっているだろう。時代もシフトするが、ライフシフト、人生100年時代がやってくる。ベストセラーの『未来の年表』を遅まきながら読んだのだが、2042年高齢者人口がピークを迎える、とある。ん？高齢者人口に私も入っている！先日、親の介護に忙しい幼馴染と話していたのだが、高齢になっても元気であるには、何か楽しい活動を大勢でした方が良いね、と。まあ至極まっとうな考えである。世間には趣味のサークルがここに花開いている。しかし私たちは中学時代にリアル『ちはやふる』の世界を経験した仲間。競技かるたは、頭にも体にも良いスポーツである。はっと閃いた。FLASH! 老後(いつか、は未定)全国大会にみんなで出ようか、と話がトントンと進んで行き、ボケ防止兼同窓会の目的で年数回旅行をする、ということに。皆まだまだ忙しいのだが、将来の楽しみを一つ確保、今から秘かに準備(笑)。(N.S.)

発行所
高岡市医師会
〒931-0002 高岡市下関町四番五十六号
電話 (0766) 2517060

発行人
高岡市医師会会長 藤田 一

印刷所
有限会社 米島印刷

高岡市医師会

ホームページアドレス <http://www.takaoka-med.org/> Eメールアドレス g-taka@toyama.med.or.jp